

令和5年度 第2回 契約監視委員会議事概要

委員会の議事概要について、以下のとおりお知らせします。

開催日・場所	令和5年9月13日(水) 当機構本部
委員 (敬称略)	委員長 石尾 肇 (監事) 委員 牧 健太郎 (監事) 委員 加藤 一郎 (村田・加藤・小森法律事務所 弁護士) 委員 増田 正志 (増田公認会計士事務所 所長)
審議事項等	1. 報告事項 (1) 令和5年度第1回契約監視委員会議事概要について (2) 前回の契約監視委員会における委員からのご意見について (3) 随意契約の事前点検結果について 2. 審議事項 (1) 契約案件の事後点検結果について (随意契約) (2) 契約案件の事後点検結果について (一者応札・一者応募又は100%落札)
議事概要	1. 報告事項(1)から(3)までについて、事務局から報告した。 2. 審議事項(1) ・ 競争性のない随意契約182件(うち指摘あり、3件)について説明し、審議の結果、指摘あり3件のうち1件については、履行业者と随意契約することに問題なしとの結論に至ったため、指摘なしとした。 審議事項(2) ・ 入札結果が一者応札・一者応募又は100%落札となったもの74件(うち指摘あり、9件)について説明し、了承された。 委員からの意見については別紙のとおり

【問い合わせ先】

独立行政法人地域医療機能推進機構
契約監視委員会事務局(監査課)
電話03-3445-2387

委員からの意見について

意見 1 競争入札案件で、仕様書の作成や、業者との交渉などにより時間を要したという理由で、契約準備期間を十分に確保しないまま安易に契約するのではなく、適切な準備期間が確保できるまで、現契約を随意契約で延長するなど、競争性の確保およびその妥当性について検討すること。特に病院運営に影響を及ぼすような高額な契約については、特定の相手先との恣意的な入札と疑われかねないことから、透明性の観点から特に留意するように病院へ注意喚起すること。